

エネルギー省、研究者・教育者を対象とする超高速ネットワークの運用を開始（10月13日）

エネルギー省（Department of Energy）のステイブン・チュウ長官（Steven Chu）は13日、大学機関及び国立研究所の科学者、研究者、教育者を対象利用者とする超高速ネットワークの接続を開始したことを発表した。商用インターネットプロバイダが提供するネットワークよりも少なくとも10倍の速度となる100Gbpsを実現する同ネットワークには、2009年米国再生再投資法（American Recovery and Reinvestment Act of 2009）より6,200万ドルが拠出されており、将来的には同ネットワーク技術の商用利用も見込まれている。なおこのネットワークは、40機関以上の国立研究所及びスーパーコンピューティング施設におけるエネルギー省の数千人の研究者と世界の研究パートナーとを結ぶ「エネルギー科学ネットワーク（Energy Sciences Network : ESnet）」と呼ばれる既存の全米ネットワークをアップグレードしたものである。

U.S. Department of Energy, *New Ultra-High Speed Network Connection for Researchers and Educators is 10 Times Faster Than Commercial Internet Providers*

<http://energy.gov/articles/new-ultra-high-speed-network-connection-researchers-and-educators-10-times-faster>